



くしろ市議会だより

2020年
11月
No.67

News from Kushiro City Assembly

発行／釧路市議会
編集／議会広報特別委員会
釧路市黒金町7丁目5番地

TEL 31-4581 FAX 23-7679
メールアドレス
gi-gikai@city.kushiro.lg.jp

URL ホームページ
https://www.city.kushiro.lg.jp/
shigikai/index.html



フェイスブックページ
https://www.facebook.com/
kushiroshigikai



議会日程

7月臨時会 (会期1日間)

7/16

提案説明、質疑、常任委員会審査、
委員長報告、採決

7/16、8/4

議会広報特別委員会

8/25

石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会

8/26

都心部市街地整備特別委員会

8/27

議会運営委員会

9月定例会 (会期22日間)

9/2

本会議
市政報告、提案説明、
質疑・一般質問

9/3、4

本会議
質疑・一般質問

9/7～10

常任委員会審査

9/10

議会広報特別委員会

9/11

委員会採決
本会議
委員長報告、採決

9/14～18

決算審査特別委員会審査

9/23

決算審査特別委員会採決
本会議
委員長報告、採決

9月定例会の概要

9月2日(水)に開会した釧路市議会令和2年第4回9月定例会は、9月23日(水)に22日間の会期を終え閉会しました。

開会日の冒頭、市長より「新型コロナウイルス感染症に関連する事業」、「市立釧路総合病院の新棟建設」、「大塚製薬株式会社との包括連携協定の締結」、「ピーチ・アビエーションの釧路一成田定期便就航」などについて市政報告がありました。

本会議の質疑・一般質問では、15人の議員が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策に向けたPCR検査センターの設置や、児童生徒一人に対し1台の端末導入と高速大容量のネットワークを一体的に整備する「GIGAスクール構想」、子どもの医療費無償化などに関する質問があり、多岐にわたり議論が交わされました。また各委員会においては、補正予算のほか、それぞれの所管事項についての審査を行いました(2・3面参照)。

11日の本会議採決では、令和2年度一般会計および特別会計補正予算など16件の議案のほか、「ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求める意見書」など6件の意見書を原案どおり可決しました(4面参照)。

また、14日から18日にかけては、各会計および企業会計の二つの特別委員会において、令和元年度の決算審査が行われ、23日の本会議採決では、決算議案7件を認定し、併せて、教育長などの人事案件4件に同意しました(4面参照)。

(文責・議会広報特別委員会 副委員長 工藤 正志)

◎次回の12月定例会は、12月2日(水)午前10時から開会の予定です。

7月臨時会を開会しました

7月16日(木)に開会した臨時会では、市立小中学校および北陽高校の学校再開に伴う感染防止対策や、飲食・宿泊事業者が実施する感染防止対策への支援など、新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算を原案どおり可決しました(4面参照)。

本会議の質疑では2人の議員が登壇し、子育て世帯に対して商品券を支給する「子育て世帯応援事業」や、国内観光需要喚起を目的とした「Go Toトラベル観光客誘致促進事業」などに関する質問がありました。

また、3常任委員会においては、補正予算のほか、それぞれの所管事項について審査を行いました。

※議会傍聴にお越しの際は、新型コロナウイルス感染症防止対策として「マスクの着用」「手指消毒の徹底」「傍聴席での間隔を空けた着席」にご協力をお願いいたします。

電子書籍で読む「議会だより」

電子書籍ポータルサイトとスマートフォンアプリに「くしろ市議会だより」を掲載しています。パソコン、スマートフォン、タブレット端末があれば、どこでも議会だよりを読むことができますので、ぜひご活用ください。

●北海道の広報まるごと検索くん
http://hokkaido-book.com/koho/
index.php



●ホッカイドウ イブックス
https://www.hokkaido-ebooks.jp/

●マチイロ(スマートフォンアプリ)
https://machihiro.town/



会派略称説明

自政ク 自民市政クラブ

市民連合 市民連合議員団

公明党 公明党議員団

共産党 日本共産党議員団

新風 釧路に新しい風

新創ク 新創クラブ

本会議

質疑・一般質問

9月2日(水)～4日(金)

■今定例会では、15名の議員が登壇しました。その中から主な質問と答弁をお知らせします。

9月2日(水)

市民連合
板谷 昌慶 議員



「漁業のまち、魚介の美味しいまちのイメージを維持する取り組みを」

問 釧路は漁業のまち、魚介の美味しいまちとして、毎年、多くの観光客が訪れているが、このイメージを維持していくための取り組みについて聞きたい。

答 現在、生産者や流通、小売り、飲食業などの関係者と「プライド釧路推進委員会」を立ち上げ、釧路で水揚げされる生産者が自信をもって勤める旬の魚を、最もおいしい旬の時期に頂く「旬産旬消」の普及に努めているところである。この取り組みを継続し、市民や観光客に対して魚介の美味しいまちというイメージを、より強く印象づけていきたい。

新創ク
大越 拓也 議員



「児童生徒の入院時の教育体制構築と中学校卒業までの入院費の無償化を」

問 児童生徒が入院した際の切れ目のない教育体制の構築として、市立釧路総合病院のWi-Fi環境整備と、コロナ禍における子育て世帯の経済的負担軽減策として、中学校卒業までの入院費の無償化を早急に行うべきではないか。

答 市立釧路総合病院のWi-Fiについては、今年度中に各病棟内に整備する予定としている。また、入院に係る医療費負担については、通院に比べ大きくなることから、さらなる支援が必要と考え、前向きに制度設計の検討を進めていく。

共産党
西村 雅人 議員



※1 「PCR検査センターの早期設置を」

問 新型コロナウイルス感染症対策について、道内の他都市と同様に、PCR検査センターを早期に設置すべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 PCR検査センターについては、道の委託を受けて市が設置し、医師会の協力を得て運用することになっている。現在、早期設置に向けて、検査機器の種類やセンターの設置形態、医師の従事時間など具体的な内容について、医師会と調整を行っているところである。

新風
栗屋 剛 議員



「釧路駅前広場に『ミニ鹿パーク』の設置を」

問 釧路市街プチ観光地化への取り組みの一つとして、釧路駅前広場に「ミニ鹿パーク」の設置を提案し、北大通の活性化につなげたいと考えているが、市の見解を聞きたい。

答 市街地の活性化に向け、具体策を持って取り組むことは、重要な視点と考えている。提言のあった「ミニ鹿パーク」の設置については、事業の実施主体や事業費などの具体的な内容が、ある程度見えてきた段階で、その実現性などについて、必要に応じて相談や協議を行っていくことになる。

9月3日(木)

自政ク
伊東 尚悟 議員



「音別地区のまちづくりに向けて、将来ビジョンの策定を」

問 音別地区の人口減少については、近隣町村と比較すると厳しい状況にある。人口減少を食い止め、まちの機能を維持するためにも、音別地区の将来を見据えたビジョンを定め、施策を展開する必要があるが、見解を聞きたい。

答 市のまちづくり基本構想に基づき、音別地区の人口減少を抑制するため、地域の基幹産業を発展させる取り組みを進めてきたところであるが、音別地区独自の計画は定めていないことから、今後、関係部署や関係機関などと協議を行っていきたい。

市民連合
岡田 遼 議員



「令和3年度予算編成に向けた取り組みは」

問 今年の国勢調査の結果によっては、来年度の普通交付税が減額となる可能性もあり、さらには新型コロナウイルス感染症の影響により市税の減少も見込まれ、市の財政は厳しい状況になると思われるが、来年度の予算編成に向けてどう取り組むのか。

答 令和3年度予算編成においては、限られた財源を必要な取り組みに重点的に投資した上で、将来に向けて健全で安定した財政運営を確保するため、これまで以上に徹底した歳出の見直しに取り組む必要があり、「歳入に見合った歳出」に近づけることが求められている。

共産党
工藤 正志 議員



「市登録手話通訳者を対象に透明マスクの購入補助を」

問 聴覚障がいのある方や市に登録されている手話通訳者を対象に、口元の動きが分かる透明のマスクやフェイスシールドなどの購入に対する補助を行ってはどうか。

答 市としても、手話通訳を行う上で口元が透明の専用マスクや、フェイスシールドなどが大変有効であると認識していることから、手話通訳者専用のマスク作製を就労継続支援B型事業所に委託し、11月頃をめどに登録手話通訳者へ配布する予定で進めている。

公明党
河合 初恵 議員



「プレミアム付商品券事業にキャッシュレスによるポイント還元を」

問 新型コロナウイルス感染症対策とキャッシュレス社会のさらなる定着のために、「電子決済サービス」によるキャッシュレス決済のポイント還元を市のプレミアム付商品券事業に取り入れてみてはどうか。

答 消費喚起につなげるため、これまでもキャッシュレス化を進めてきたところであり、キャッシュレス化の普及は重要なことと認識していることから、さまざまな機会を捉えながら進めていきたい。

9月4日(金)

共産党
村上 和繁 議員



※5 「市立釧路総合病院にエクモ(ECMO)の増設を」

問 市立釧路総合病院における、新型コロナウイルス感染症の新たな流行に備えた医療提供体制の整備として、重篤患者が発生した場合に必要な医療機器エクモ(ECMO)を増やす考えはないのか聞きたい。

答 現在、市立釧路総合病院ではエクモ(ECMO)を2台保有しており、今議会で提案している補正予算案において、1台分の購入費用を計上し増設することを予定している。

公明党
秋田 慎一 議員



「昭和北小排水路周辺の安全・衛生の確保を」

問 昭和北小排水路の埋め戻しについて、地元町内会や住民への説明内容と、排水路周辺の安全・衛生の確保に対する見解を聞きたい。

答 昭和北地区の雨水管整備は令和4年度に完了予定であるが、現在も降雨時には、住宅街北側の湿原から雨水が流入することから、当面は、昭和北小排水路を使用し雨水を処理することとしている。また、安全・衛生の観点から、年1回を基本とした道路の路肩および排水路の護岸の草刈りを行っており、今後についても、注意看板の補修や、道路パトロールなどを通じ排水路の管理に努めていきたい。

自政ク
続木 敏博 議員



※1 「民営化後の釧路空港駐車場の拡張工事の状況は」

問 釧路空港の駐車場拡張工事について、空港民営化後の1年以内に着手するとのことだったが、現状について聞きたい。

答 空港ビルの運営を担う北海道エアポート株式会社(HAP)では、現在、工事着手に向けて設計等の準備を進めているところである。拡張工事の着手については、民営化後1年以内とのことであったが、現在の駐車場運営者から北海道エアポート株式会社(HAP)へ、運営権が移行する令和3年3月より、約1年以内の工事期間となる見込みと伺っている。

共産党
梅津 則行 議員



※1 「市立釧路総合病院にPCR検査機器の導入を」

問 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えて、市立釧路総合病院にPCR検査機器の導入を検討すべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 PCR検査機器については、今議会で提案している補正予算案において、1台分の購入費用を計上している。またPCR検査機器の購入に当たっては、最新機器をはじめ検査機器の性能についても、しっかりと検討していきたいと考えている。

市議会ホームページで発言通告一覧を
ご覧いただけます。



「特定健診・がん検診の受診率向上に
向けて『オプトアウト方式』の導入を」

問 特定健診・がん検診について、厚労省が発行するハンドブックでは、受けたい検診を選ぶのではなく、受けたくない検診を選ぶ「オプトアウト方式」の導入が、受診率の向上に効果的であるとしているが、市も、この方式を導入してはどうか。

答 市では、日曜日の健診実施や、かかりつけ医による個別の受診勧奨、未受診者に対する受診勧奨はがきの送付などを進めており、引き続き、さまざまな取り組みを通じ受診率向上に努めていきたい。



「教育におけるICTの活用と課題」

問 今後、市がICTを活用して取り組む教育の在り方に対する課題と、その解決に向けた対応策について、考えを聞きたい。

答 教育推進基本計画の中でICTを活用した授業の充実を位置付け、取り組みを進めてきたところである。今回のGIGAスクール構想を進める中で、学校によって対応に差が生じ、子どもたちの学びに影響を及ぼすことのないよう、先生方のスキル向上の研修など、しっかりと学校におけるICTの推進に取り組んでいきたい。



「駅高架化を進めるにあたり、
釧網線・花咲線の存続を」

問 JR釧路駅の高架化について、釧網線および花咲線が存続していることが前提と受け止めるが、将来的に両路線の存続が可能と判断している理由を示してほしい。

答 釧網線および花咲線の存続については、釧路地方総合開発促進期成会において、釧路管内首長が両線区を残すことの意味決定をし、路線維持の要請に取り組むこととした。また、道においても、持続的な鉄道網の確立に向けて国に対して、オール北海道として要請活動を行っており、市としても、道の動きと連携し、利用促進の取り組みを進めていきたい。

用語解説

※1 PCR検査

PCRはPolymerase Chain Reaction(ポリメラーゼ連鎖反応)の略で、ウイルスの遺伝子を増殖して検出する方法により、新型コロナウイルス感染症を診断するための検査。

※2 オプトアウト方式

がん検診などにおいては、複数のがん検診の中から受けたい検診を選ぶ「オプトイン方式」が一般的であるが、逆に受けたくない検診を選ぶ「オプトアウト方式」もあり、受けたくない理由がない限りは検診を受けることになるため、受診率の向上にもつながる。

※3 就労継続支援B型事業所

障害者総合支援法(旧障害者自立支援法)に基づく施設であり、一般企業への就職が困難な障がいを持つ方に就労機会を提供し、生産活動などの機会を通じて、知識および能力の向上のために必要な訓練などの障害福祉サービスを供与することを目的としている。

※4 電子決済サービス

商品等の代金の決済を現金で支払うのではなく、通貨と同じ価値を持つデータの送受信によって処理を行う手法。

※5 エクモ(ECMO)

人工肺とポンプを用いた体外循環による治療のこと。重症呼吸不全の治療に使用する体外式膜型人工肺により肺を休ませながら、血液中に酸素を送ることができる。

市議会
インターネット
中継を
ご利用ください

市議会ホームページでは、本会議の様をインターネット中継しています。気軽に本会議の様子を見ることができますので、ぜひ、ご利用下さい。



委員会審査

3常任委・4特別委

今定例会では3常任委員会と4特別委員会の審査を行いました。その中から主な審査内容をお知らせします。

総務文教常任委員会

松尾 和仁 委員長

GIGAスクール構想
「課題を明確化したガイドラインの作成を」

「GIGAスクール構想に基づく児童生徒への1人1台端末の整備により、今後、新たな学び方や指導方法が求められると考えるが、児童生徒の学びを保障するため、重点的・優先的に取り組むべき課題への対応について、ガイドラインを作成して方向性を示すべきではないか。」との質問がありました。

理事者は「個々の状況に応じた学習や指導が可能となることから、端末を活用した授業展開は非常に効果的であると認識している。学習や指導の可能性をさらに広げ、全ての児童生徒の学びを保障するためにもガイドラインの作成を早急に検討し、端末の活用に向けた具体的な内容を教職員へ示していきたい。」と答えました。

経済建設常任委員会

大澤 恵介 委員長

新型コロナウイルス感染症に伴う経済対策
「修学旅行・合宿誘致促進事業補助金の申請における今後の見通しは」

「修学旅行・合宿誘致促進事業補助金について、修学旅行に係るバス借り上げ申請件数の今後の見通しを聞きたい。また、釧路市を訪れる修学旅行生に対して配付するノベルティ(記念品)については、現時点で予算額に達する申請があり不足が見込まれるかどうか。」との質問がありました。

理事者は「バスの借り上げ申請件数については、8月28日現在の数字であり、修学旅行は9月・10月が多くなると見込まれるため、今後増えていくと想定している。また、ノベルティについては、予算の範囲内で対応していきたい。」と答えました。

民生福祉常任委員会

伊東 尚悟 委員長

介護施設における新型コロナウイルス感染症対策
「感染者が発生した場合の職員の応援体制は」

「札幌市の介護老人保健施設で新型コロナウイルス感染症の集団感染が発生した際に、利用者のみならず介護職員も感染したことでサービス提供が困難となり、札幌市が支援体制を組んだ。例えば、市内の介護施設で集団感染が発生し、介護職員が感染したことでサービス提供の継続が困難となった場合に、他の施設からの応援体制は整っているのか。」との質問がありました。

理事者は「市内の介護事業者と意見交換を行ったところ、介護現場における人材不足が続いている中で他の事業所への応援は難しいとの意見が多かった。市だけでは解決できない問題であり、現在、道において、感染者が発生し、サービス提供の継続が困難となった介護施設に対して、道内各地から介護職員を派遣する仕組みの構築を進めている。」と答えました。

石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会 月田 光明 委員長

国の海外産炭国への炭鉱技術研修事業の継続
「関係省庁等への中央要請の手応えは」

「釧路コールマイン(株)で実施される、国の『石炭採掘・保安に関する技術移転等事業』の、来年度以降の事業継続に向けた関係省庁等への要請活動について、どのような手応えがあったのか。」との質問がありました。

理事者は「これまでの要請活動の成果もあり、各要請先からは、研修事業の重要性について、理解と評価を得られていると認識している。資源エネルギー庁の石炭課長からは、来年度の予算確保に向けて努力したい旨の発言があったほか、中野経済産業大臣政務官による釧路コールマイン(株)の視察が行われることになるなど、国の概算要求に向けて、厳しい中においても良い感触を得られた。」と答えました。

都心部市街地整備特別委員会

草島 守之 委員長

『都心部まちづくり計画(事業構想編)』策定に向けて
「若い世代をはじめとする幅広い方々からの意見を募集」

「市が来年3月末に策定を予定している事業構想編について、より多くの市民からの意見を反映させるためにも、特に若い世代からの意見を聞き取るような視点も取り入れるべきではないか。」との質問がありました。

理事者は「現在、事業構想編の前半部分の新たな道路ネットワークなどについてパブリックコメントを実施しており、市役所や行政センター、各支所のほか、人が集まる釧路駅や中央図書館等にも資料を配置し、意見募集を行っているところである。また、若い世代については、大学生等への案内も考えているところであり、幅広い方々からの意見募集を行っていきたい。」と答えました。

各会計決算審査特別委員会 岡田 遼 委員長

**釧路錦町駐車場の附帯施設
「空きテナントを解消し収入の確保を」**

総合政策部の審査において「釧路錦町駐車場に附帯する施設の空きテナントを解消するため、入居者が借りやすいよう使用料等の値下げを検討すべきではないか。また、テナントの入居者募集のPRを積極的に行い、駐車場事業の収入を確保する必要があると考えるがどうか。」との質問がありました。

市長は「テナントの使用料等については、近隣のビル等とのバランスからも適正な価格であると認識している。また、空きテナントについては、しっかりと入居者募集のPRをしていくとともに、近隣のビル等も含めた空きスペース解消につながる周辺のにぎわい創出に努めていきたい。」と答えました。

- ◎岡田 遼 ○大越 拓也 伊東 尚悟 大澤 恵介 森 豊
河合 初恵 工藤 正志 佐藤 勝秋 (◎委員長 ○副委員長)

企業会計決算審査特別委員会 山口 光信 委員長

**有収率向上、収益改善
「漏水防止対策の取り組み強化を」**

水道事業会計の審査において「当市の有収率は道内主要都市の中で低い傾向にある。有収率の向上は収益が増すことにもつながることから、有収率が高い自治体との差について要因の検証を行い、さらに力を入れて漏水防止対策に取り組むべきではないか。」との質問がありました。

理事者は「有収率の差の要因は地形や凍結深度、水道の給水開始時期などの違いによるものと考えられる。市としても有収率の向上については大変重要であると考えており、今後においても効率的な漏水調査の実施に努めるとともに、他都市の事例なども参考にしながら有収率の向上につなげたい。」と答えました。

- ◎山口 光信 ○松原 慶子 粟屋 剛 西村 雅人 草島 守之
畑中 優周 板谷 昌慶 酒巻 勝美 (◎委員長 ○副委員長)

用語解説 ※6 **有収率** 給水する水量と料金として収入のあった水量との比率。漏水などが増えると有収率が低下する。

令和2年第3回7月臨時会審議結果

◎ 全会一致で可決(承認)となったもの(2件)

市長提出議案	
予算	令和2年度 介護保険特別会計補正予算
専決処分	専決処分報告の件(令和2年度 一般会計補正予算)

◎ 賛否が分かれたもの(1件)

○賛成 ×反対

件名	会派名[()内は議員数]	自政ク(8)※	市民連合(6)	公明党(5)	共産党(4)	新風(2)	新創ク(2)	審議結果
予算	令和2年度 一般会計補正予算	○	○	○	×	○	○	可決

※自政クの議員数は9人ですが、松永議長が採決に加わっていないため8人としています。

令和2年第4回9月定例会審議結果

◎ 全会一致で可決(同意・承認)となったもの(23件)

市長提出議案		議員提出議案		
予算	令和2年度 国民健康保険阿寒診療所事業特別会計補正予算	その他	福祉部の所管する公の施設の指定管理者の指定の件	
	令和2年度 国民健康保険音別診療所事業特別会計補正予算		釧路工業技術センターの指定管理者の指定の件	
	令和2年度 介護保険特別会計補正予算		西港緑地等の指定管理者の指定の件	
	令和2年度 動物園事業特別会計補正予算		生涯学習部の所管する公の施設の指定管理者の指定の件	
	令和2年度 病院事業会計補正予算		人事	教育長の任命について同意を求める件
	令和2年度 水道事業会計補正予算			教育委員会委員の任命について同意を求める件
	令和2年度 下水道事業会計補正予算			公平委員会委員の選任について同意を求める件
条例	音別町放課後子ども広場条例	専決処分	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	
その他	訴えの提起の件 市民環境部の所管する公の施設の指定管理者の指定の件		専決処分報告の件(交通事故損害賠償額の決定等)	
意見書	ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求める意見書(提出先:内閣総理大臣、厚生労働大臣)			
	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか5大臣、内閣官房長官)			
	台湾の世界保健機関へのオブザーバー参加を引き続き支持し、必要な支援を強く求める意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか2大臣)			
	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか5大臣、内閣官房長官)			

◎ 賛否が分かれたもの(10件)

○賛成 ×反対

市長提出議案		議員提出議案						
予算	令和2年度 一般会計補正予算	○	○	○	×	○	○	可決
決算	令和元年度 各会計決算認定の件	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度 病院事業会計決算認定の件	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度 水道事業会計決算認定の件	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度 工業用水道事業会計決算認定の件	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度 下水道事業会計決算認定の件	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度 公設地方卸売市場事業会計決算認定の件	○	○	○	×	○	○	認定
	令和元年度 港湾整備事業会計決算認定の件	○	○	○	×	○	○	認定
意見書	国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか4大臣)	○	○	○	×	○	○	可決
	子どもの医療費助成制度の拡充を求める意見書(提出先:北海道知事)	○	○	×	○	×	×	可決

◎ 請願・陳情(2件)

○採択 ×不採択

件名	会派名[()内は議員数]	自政ク(8)※	市民連合(6)	公明党(5)	共産党(4)	新風(2)	新創ク(2)	審議結果
陳情	「子どもの医療費助成制度の拡充」を求める意見書の件	○	○	×	○	×	×	採択
	新型コロナウイルス感染症対策の強化と医療機関に対する財政支援を求める意見書の件	×	○	×	○	×	×	不採択

※自政クの議員数は9人ですが、松永議長が採決に加わっていないため8人としています。